

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2024年4月11日

カーボンニュートラル実現に向けた連携協定の締結について ～奥出雲町内の森林を活用したJ-クレジット創出支援～

ごうぎんは、奥出雲町（町長 糸原 保）および株式会社バイウィル（代表取締役 CEO 下村 雄一郎）と共に J-クレジットをはじめとした環境価値を活用した地域のカーボンニュートラルの実現を目指すことを目的に、下記内容の連携協定を本日締結しましたのでお知らせします。本協定に基づき、奥出雲町内の森林を活用した J-クレジット創出を 3 者で連携して進めてまいります。なお、本件は当行の J-クレジット創出支援として初めての取り組みとなります。

当行は、取引先の企業価値の向上と持続可能な地域社会の形成のため、地域脱炭素・カーボンニュートラルの実現に積極的に取り組んでまいります。



(写真右より、株式会社バイウィル 代表取締役 CEO 下村雄一郎様、奥出雲町 町長 糸原保様、当行 取締役専務執行役員 吉川浩)

記

1. 締結日

2024年4月11日（木）

2. 締結の背景

当行は、2023年4月に(株)バイウィルと「カーボンニュートラルに関する取り組み」の連携協定を締結し、地域のカーボンニュートラルの実現に向けて取り組んできました。

奥出雲町では脱炭素への取り組みを着実に進めており、2022年度のCO2排出量は基準年（2013年）比で23.88%の削減を達成しました。さらに、2023年6月には脱炭素宣言を行い、2050年までに脱炭素社会を実現することを目指して、再生可能エネルギーや電気自動車の導入推進などに取り組んでいます。

今回、J-クレジットを中心とした環境価値の創出・流通に着手することでCO2排出量削減を加速し、脱炭素社会を実現すべく3者協定に至りました。

3. 具体的な取り組み内容

- (1) 奥出雲町職員および奥出雲町内の事業者の方々に対する、J-クレジット活用をはじめとする脱炭素化に向けた啓発活動
- (2) J-クレジット活用に関するセミナーの広域的な開催
- (3) J-クレジット創出の実行支援
- (4) J-クレジットなど環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出

4. 創出予定のJ-クレジットの概要

対象面積	約 570 ha
累計創出量（予定）	約 2.9 万 t-CO ₂ （2025 年秋頃から 8 年間の予定）

【参考】締結先の概要

名称	株式会社バイウィル
代表者	下村 雄一郎
所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・環境価値創出支援事業（クレジット創出）・環境価値売買事業（クレジット調達・仲介）・脱炭素コンサルティング事業・ブランドコンサルティング事業

以上

